

【NRCLレポート】

ソース・味付け・食材等に関する調査

2017年5月調査結果

 **日本リサーチセンター**
Member of Gallup International Association

東京都中央区日本橋本町2-7-1
TEL:03-6667-3400 (代) FAX:03-6667-3470
<http://www.nrc.co.jp/>

◆ NRCLレポート

日本リサーチセンター(NRC)では、**全国15～79才男女1,200人を対象に、訪問留置のオムニバス調査(NOS)**を、毎月定期的に実施しております。対象者の数は、エリア・都市規模と性年代が日本の人口構成に合致するよう設定していますので、全体結果は、日本全国15～79才男女の実態や意識をバランスよく反映したものとご覧になれます。

◆ 「ソース・味付け・食材等に関する調査」レポート

本レポートは、NOSを利用した弊社の自主調査「**ソース・味付け・食材等に関する調査**」の結果紹介です。内容は、①フライにかけるソース、ならびに、②家庭で使っているソース、③よく食べるラーメンの味、④家庭で作るカレーに使う肉、⑤たぬき・きつねと聞いて思い浮かべる料理、に関して聴取しています。

◆ 調査票

テーマ:「料理」についてお伺いします

【すべての方に】

問1 あなたは以下の料理に何をかけて食べるのが最も多いですか。(それぞれ〇は1つずつ)

	(1) 白身魚のフライ (1つだけ) ↓	(2) エビフライ (1つだけ) ↓	(3) カキフライ (1つだけ) ↓	(4) トンカツ (1つだけ) ↓
ウスターソース	1	1	1	1
中濃ソース	2	2	2	2
濃厚ソース	3	3	3	3
トンカツソース	4	4	4	4
お好みソース	5	5	5	5
味噌系ソース	6	6	6	6
タルタルソース	7	7	7	7
たこ焼きソース	8	8	8	8
その他(具体的に:)	9	9	9	9
この料理は食べない	10	10	10	10

【すべての方に】

問2 あなたがご家庭で使っているソースをすべてお知らせください。(〇はいくつでも)

1 ウスターソース	3 濃厚ソース	5 お好みソース	7 タルタルソース	9 いずれも使っていない
2 中濃ソース	4 トンカツソース	6 味噌系ソース	8 たこ焼きソース	

【すべての方に】

問3 あなたがよく食べるラーメンの味を最もよく食べる順にお知らせください。お店で食べるラーメンや家庭で作る即席めん・カップラーメンを含めてお答えください。(それぞれ〇は1つずつ)

	醤油	味噌	塩	とんこつ	醤油 とんこつ	ラー油系・ 唐辛子系	担担麺系 「ま・ま」	その他	食べない
(1)最もよく食べる味 →	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(2)2番目によく食べる味 →	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(3)3番目によく食べる味 →	1	2	3	4	5	6	7	8	9

【すべての方に】

問4 あなたのご家庭で作るカレーに使う肉は何ですか。最もよく使うものをお知らせください。(〇は1つだけ)

1 牛肉ブロック	5 豚肉ブロック	8 鶏肉骨付き	11 その他
2 牛肉スライス	6 豚肉スライス	9 鶏ひき肉	12 肉は入れない
3 牛肉スジ	7 豚ひき肉	10 鶏肉(骨付き・ひき肉以外)	13 カレーは作らない
4 牛ひき肉			

【すべての方に】

問5 あなたはたぬき・きつねと聞いて、どのような料理を思い浮かべますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

<たぬき>			
1 揚げ玉(天かす)入りうどん・そば	2 油揚げ入りそば	3 油揚げ+あんかけうどん	4 その他
<きつね>			
1 油揚げ入りうどん・そば	2 油揚げ入りそば(そばのみ)	3 細切り油揚げ入りうどん	4 その他

調査方法

- NOS（日本リサーチセンター・オムニバス・サーベイ）
- 調査員による個別訪問留置調査

調査対象

- 全国の15～79才の男女個人 1,200人
※エリア・都市規模と性年代構成は、日本の人口構成比に合致するよう割付をおこなった

抽出方法

- 毎月200地点を抽出、住宅地図データベースから世帯を抽出し個人を割当て

調査期間

- 2017年5月調査 2017/5/8 ～ 5/20

NOS（日本リサーチセンター・オムニバス・サーベイ）について

調査パネルを使ってインターネットで簡単に情報収集できる時代になりましたが、NOSでは、45年以上にわたって、

①調査員を使った訪問留置、②パネルモニターではない毎回抽出方式で調査を継続しており、代表性のある信頼の高いデータを提供しております。

NOSは、毎月1回定期的に実施する乗り合い形式（オムニバス）の調査です。

毎回ランダムに決められた200地点にて、対象となる方に調査員が協力を依頼してアンケートを回収します。

性年代構成を日本の人口構成比に合わせているため、全体結果は日本を代表する意見としてそのままご覧になることができます。

インターネット調査では、回収が難しい60代以上の対象者やインターネットを使っていない人の実態や意識を分析するのに有用な手法と言えます。

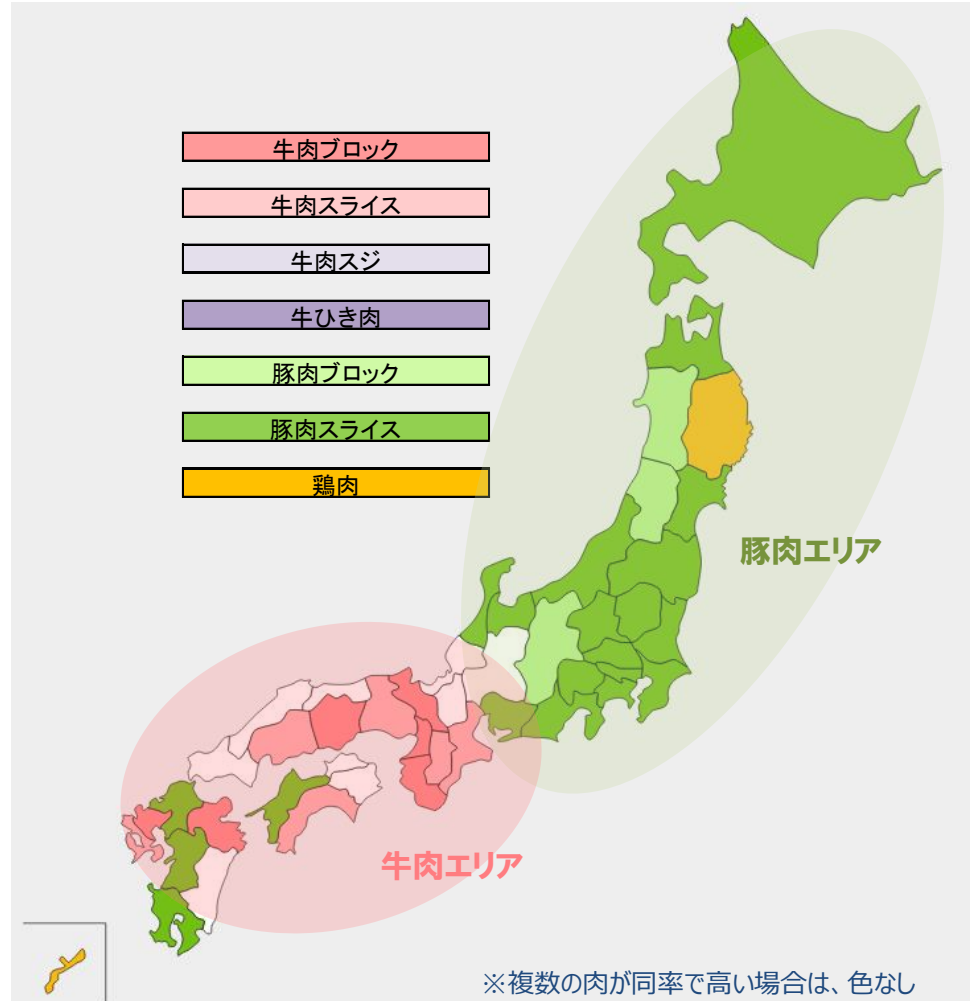
Q あなたのご家庭で作るカレーに使う肉は何ですか。最もよく使うものをお知らせください。(○は1つだけ)

		家庭で作るカレーに使う肉														
N		牛肉ブロック	牛肉スライス	牛肉スジ	牛ひき肉	豚肉ブロック	豚肉スライス	豚ひき肉	鶏肉骨付き	鶏ひき肉	鶏肉	その他	肉は入れない	カレーは作らない	無回答	
全体	(1200)	14.6	11.5	2.8	2.8	13.8	30.8	4.9	1.1	0.3	10.5	1.3	1.3	3.9	0.5	
北海道・東北	■北海道・東北	(144)	3.5	3.5	-	0.7	22.9	43.8	9.0	1.4	9.7	0.7	-	3.5	-	
	北海道	(54)	1.9	1.9	-	1.9	20.4	55.6	5.6	-	9.3	1.9	-	1.9	-	
	青森	(18)	5.6	-	-	-	11.1	55.6	11.1	-	5.6	-	-	5.6	-	
	岩手	(12)	8.3	-	-	-	25.0	16.7	16.7	-	33.3	-	-	-	-	
	宮城	(18)	5.6	5.6	-	-	16.7	44.4	5.6	5.6	5.6	-	-	11.1	-	
	秋田	(12)	-	8.3	-	-	58.3	16.7	-	8.3	8.3	-	-	-	-	
	山形	(12)	-	16.7	-	-	41.7	25.0	8.3	-	-	-	-	8.3	-	
	福島	(18)	5.6	-	-	-	11.1	44.4	22.2	-	5.6	11.1	-	-	-	
関東	■関東	(402)	9.7	4.2	1.5	1.5	18.9	36.1	5.2	1.0	0.2	12.9	1.5	1.7	4.7	0.7
	茨城	(24)	12.5	4.2	-	-	25.0	33.3	-	-	25.0	-	-	-	-	
	栃木	(18)	-	5.6	-	-	16.7	38.9	27.8	-	-	-	-	11.1	-	
	群馬	(12)	-	-	-	-	25.0	50.0	8.3	-	-	-	8.3	8.3	-	
	埼玉	(72)	9.7	9.7	-	-	19.4	41.7	2.8	-	-	9.7	1.4	2.8	2.8	
	千葉	(60)	6.7	6.7	1.7	6.7	11.7	40.0	5.0	3.3	-	11.7	-	3.3	3.3	
	東京	(126)	14.3	1.6	1.6	-	18.3	36.5	4.0	0.8	0.8	11.1	2.4	1.6	6.3	0.8
	神奈川	(90)	7.8	2.2	3.3	2.2	22.2	26.7	5.6	1.1	-	20.0	2.2	2.2	4.4	-
北陸・甲信越	■北陸・甲信越	(78)	9.0	9.0	-	-	16.7	47.4	9.0	-	-	6.4	-	1.3	1.3	
	新潟	(18)	5.6	-	-	-	16.7	55.6	5.6	-	-	16.7	-	-	-	
	富山	(12)	-	-	-	-	16.7	75.0	-	-	-	-	-	8.3	-	
	石川	(12)	16.7	25.0	-	-	-	41.7	8.3	-	-	8.3	-	-	-	
	福井	(6)	-	33.3	-	-	-	33.3	-	-	-	16.7	-	-	16.7	
	山梨	(12)	-	-	-	-	16.7	50.0	33.3	-	-	-	-	-	-	
	長野	(18)	22.2	11.1	-	-	33.3	27.8	5.6	-	-	-	-	-	-	
	北海道	(144)	9.7	9.7	4.2	3.5	16.0	41.0	4.2	0.7	0.7	6.3	-	0.7	2.1	1.4
東海	■東海	(144)	9.7	9.7	4.2	3.5	16.0	41.0	4.2	0.7	0.7	6.3	-	0.7	2.1	1.4
	岐阜	(12)	-	-	25.0	8.3	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	
	静岡	(30)	3.3	-	-	-	23.3	60.0	6.7	-	3.3	-	-	-	3.3	
	愛知	(84)	10.7	10.7	2.4	2.4	14.3	40.5	4.8	1.2	-	8.3	-	1.2	3.6	
	三重	(18)	22.2	27.8	5.6	11.1	-	16.7	-	-	-	11.1	-	-	5.6	
	■近畿	(192)	32.8	25.5	5.7	3.6	2.6	10.4	2.6	2.1	-	7.3	1.6	1.0	4.7	-
	滋賀	(12)	25.0	25.0	-	-	-	16.7	-	8.3	-	16.7	-	8.3	-	
	京都	(24)	37.5	16.7	4.2	8.3	-	4.2	8.3	-	-	4.2	4.2	-	12.5	
四国・中国	■四国・中国	(108)	16.7	26.9	4.6	8.3	2.8	15.7	4.6	-	-	12.0	2.8	0.9	4.6	
	鳥取	(0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	島根	(6)	16.7	-	33.3	16.7	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	
	岡山	(18)	38.9	11.1	5.6	11.1	-	5.6	5.6	-	-	22.2	-	-	-	
	広島	(30)	13.3	40.0	-	6.7	3.3	10.0	6.7	-	-	6.7	3.3	3.3	6.7	
	山口	(18)	16.7	22.2	-	22.2	5.6	5.6	5.6	-	-	11.1	5.6	-	5.6	
	徳島	(6)	33.3	33.3	-	-	-	16.7	-	-	-	16.7	-	-	-	
	香川	(6)	-	33.3	-	-	-	33.3	16.7	-	-	-	-	-	16.7	
九州・沖縄	■九州・沖縄	(132)	22.0	12.9	3.8	3.8	9.8	21.2	1.5	1.5	-	14.4	1.5	3.8	3.8	
	福岡	(48)	18.8	14.6	6.3	4.2	6.3	20.8	-	2.1	-	16.7	-	4.2	6.3	
	佐賀	(6)	33.3	-	-	16.7	-	-	-	-	-	16.7	-	33.3	-	
	長崎	(12)	8.3	41.7	8.3	8.3	8.3	16.7	8.3	-	-	-	-	-	-	
	熊本	(12)	16.7	25.0	8.3	-	8.3	33.3	-	-	-	8.3	-	-	-	
	大分	(12)	50.0	8.3	-	-	-	25.0	-	-	-	8.3	-	-	8.3	
	宮崎	(12)	16.7	-	-	-	25.0	25.0	8.3	-	-	25.0	-	-	-	
	鹿児島	(12)	33.3	8.3	-	8.3	8.3	41.7	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄	(18)	16.7	-	-	-	22.2	5.6	-	5.6	-	27.8	11.1	5.6	5.6		

最も高い肉に色づけ
 サンプル数過少(N=30以下)の都道府県のデータを見る際はご注意ください

- ◆家庭で作るカレーに使う肉は、全国では「豚肉スライス」(30.8%)が最も高く、次いで「牛肉ブロック」(14.6%)、「豚肉ブロック」(13.8%)、「牛肉スライス」(11.5%)と続く。
- ◆地域別にみると、東日本を中心とした豚肉エリア、西日本を中心とした牛肉エリアに分かれる。

家庭で作るカレーに使う肉の都道府県分布(最も多い肉で色づけ)



NOS(日本リサーチセンター・オムニバス・サーベイ)

NOSの4つの特長

1

日本全国の15~79歳男女個人1200人について、性年代構成を日本の人口構成比に合わせています。そのため、全体結果は日本を代表する意見としてそのままご覧になることができます。

代表性の高い全国調査データ

2

アンケートパネルやモニターを利用せず、毎回異なる方を対象にしています。また、インターネットでの回答ではなく、調査員が訪問してアンケートを依頼する訪問留置という手法で実施しています。

フレッシュサンプルの訪問留置

3

過去46年間にわたり、定期的を実施しています。毎月ほぼ同時に調査するため、時系列調査やトラッキング調査にも適しています。

毎月実施で45年以上の歴史

4

複数のクライアント様の、それぞれ調査したい質問を一つのアンケートにまとめて実施します。単独調査に比べて割安で、また1問からの参加も可能です。

乗り合い形式なのでリーズナブル

NOSの調査仕様

対象地域	全国	
対象者	15~79歳男女個人1200人 (1地点6人×200地点)	
サンプリング	住宅地図データベースから世帯を抽出し、個人を割り当て	
調査方法	調査員による個別訪問留置調査	
基本軸集計	地域/都市規模/性/年齢/職業/世帯年収/性×年齢	
基本納品物	クロス集計表、ローデータ	
基本料金(税別)	1問から5問まで 6問から10問まで 11問以上 自由回答質問	1問につき18万円 1問につき15万円 1問につき13万円 1問につき22万円

● カラー印刷は1ページにつき13万円
● 納品有効期限：2017年12月末日まで
● 基本軸以外でのクロス集計、および多変量解析や報告書作成などのご要望につきましては、別途お問い合わせください。

NOS 基本軸1

地域	1 北海道・東北 2 関東 3 中部・北陸 4 近畿 5 中国・四国・九州
都市規模	1 21大都市 2 15万以上の都市 3 15万未満の都市 4 郡部

性	1 男性 2 女性
年齢	1 15~19才 2 20~29才 3 30~39才 4 40~49才 5 50~59才 6 60~69才 7 70~79才

NOS 基本軸2

職業	1 農林漁業 2 自営・商工業 3 自由業 4 管理職 5 事務・技術職 6 労務・技能職 7 パート・アルバイト 8 主婦専業 9 学生 10 無職
世帯年収	1 300万円未満 2 ~400万円未満 3 ~500万円未満 4 ~600万円未満 5 ~700万円未満 6 ~800万円未満 7 ~1000万円未満 8 ~1200万円未満 9 1200万円以上

NOS 基本軸3(性×年齢)

男性	1 小計 2 15~19才 3 20~29才 4 30~39才 5 40~49才 6 50~59才 7 60~69才 8 70~79才
女性	9 小計 10 15~19才 11 20~29才 12 30~39才 13 40~49才 14 50~59才 15 60~69才 16 70~79才

納品物



クロス集計表: CSVファイル【%表、N表】
ローデータ: エクセル形式等

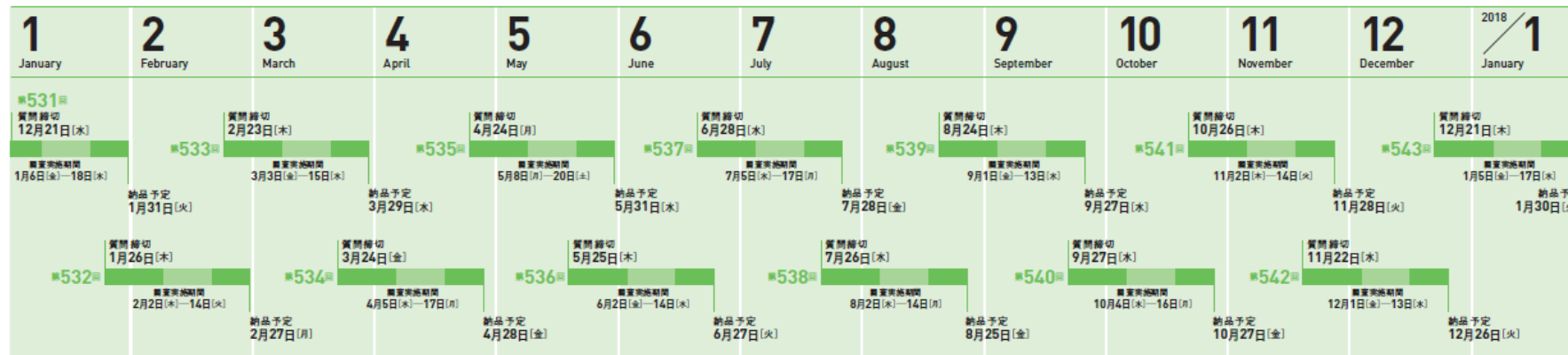
- データの保管期間はNRCQMS規定(ISO9001準拠)により、原則として以下の通りとさせていただきます。
 - 調査原簿: 1年
 - 調査関係文書: 5年
 - データファイル: 10年
- 業務の遂行にあたってはISO20252市場・世帯・社会調査用語及びサービス要求事項を遵守いたします。
- 調査手法として「NOS」または「調査実施機関」として弊社を公表される場合には、事前のご連絡をいただきますようお願いいたします。

※ 一部三島、安城、栃木、群馬、山梨、長野の計

このような調査に向いています

- 日本全国の市場実態を把握するための調査
- 時系列で見るトラッキング調査
- Web調査ではとれないインターネット非利用者も対象とする調査
- 官公庁、大学、研究機関などの、統計学的な意味で抽出方法が問われる調査

2017 NOS年間スケジュール[年12回]



※ 第543回のスケジュールは変更になる場合があります。

インフォグラフィックス

☆情報をわかりやすく、人に伝わる形で視覚化します。



分析・解析により伝えたいポイント・切り口を明確化

適切なデータを拾い上げてわかりやすい形で構造化

伝えたいポイントをわかりやすくデザイン

4エリア別 日本の通学・通勤事情

全国平均		通勤・通学の平均時間(片道)
		45分以上 29.4%
通勤・通学の手段	通勤・通学時に行っていること	
1位 自動車 利用率 50.3%	1位 音楽を聞く 実施率 40.5%	31分
2位 徒歩 利用率 30.2%	2位 何もしない 実施率 33.0%	
3位 電車 利用率 24.3%	3位 スマホを見る 実施率 23.5%	

京阪神エリア
大阪・京都・兵庫

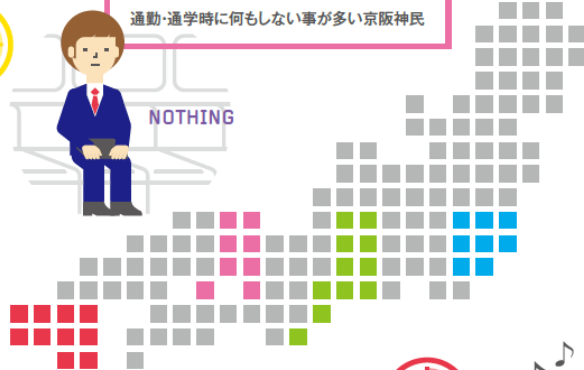
通勤・通学の平均時間(片道) **34分**

45分以上 **31.5%**

徒歩 利用率 **45.7%**

何もしない 実施率 **40.2%**

通勤・通学時に何もしない事が多い京阪神民



首都圏エリア
東京・千葉・埼玉・神奈川

通勤・通学の平均時間(片道) **38分**

45分以上 **36.5%**

電車 利用率 **44.8%**

スマホを見る 実施率 **41.7%**

スマホを見ながら通う首都圏民



九州エリア
福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島

通勤・通学の平均時間(片道) **23分**

45分以上 **11.8%**

自転車 利用率 **73.7%**

音楽を聞く 実施率 **41.6%**

自動車で音楽・ラジオを聞きながら通う九州民



東海3県エリア
愛知・岐阜・三重

通勤・通学の平均時間(片道) **29分**

45分以上 **20.3%**

自転車 利用率 **55.1%**

音楽を聞く 実施率 **40.0%**

自動車・自転車で通う東海民

《 引用・転載時のお願い 》

本レポートの外部への引用・転載の際は、下記連絡先にメールにて掲載のご連絡をお願い致します。

連絡先：日本リサーチセンター広報室 メール：information@nrc.co.jp

**掲載では必ず当社クレジットを明記していただき、
調査結果のグラフ・表をご利用の場合も、データ部分に当社クレジットの掲載をお願い致します。**